

# 三保の地下海水を活用したアカモクの二期作と完全養殖の研究

地域課題に係る産学共同研究委託事業（静岡市産学交流センター） 令和2及び3年度採択事業  
【 茨 MICCS 参画プロジェクト 】



## 目的・概要

これまでの研究により由比漁港におけるアカモク種苗生産技術を確立することができたが、由比漁港周辺は養殖海域が狭く、生産量を増やすためにはロープ1m当たりの収穫量を増やすことが重要である。本研究では、三保地下海水を利用した種苗により種苗の成長を早め、2期作の可能性を追求すると共に、海洋環境に影響されない完全陸上養殖に挑戦する。

## 実施体制

### 【プロジェクトリーダー】

おいしい産業株式会社 代表取締役 磯部利博

### 【参画機関】

<産業界> 由比港漁業協同組合・若潮研究会

<学術機関> 東海大学

<民間団体> 特定非営利活動法人 海プラスSOU

<行政等> 静岡市海洋産業クラスター協議会（MICCS）

## 研究内容

### ①三保地下海水によるアカモク種苗の陸上養殖

地下海水を用い種苗及び成体を育成し、生残・成長・化学成分等の経時変化を明らかにする。

### ②由比漁港・土肥漁港での種苗生産

由比漁港と土肥漁港において通常の海水を用いて種苗を生産する。

### ③由比漁港・土肥漁港での海中養殖

地下海水で育てた種苗と通常の海水で育てた種苗を海中養殖する。

### ④完全養殖

地下海水で育成した種苗をそのままタンクで飼育して成長・成熟させる「完全養殖」を目指す。

### ⑤総合考察

種苗の育成時の海水温や窒素・リンなどのデータを調べ、今後どのような環境で育てれば水揚げ量が増加するのかを検討する。



アカモクの雌株



アカモクの幼胚(種)



アカモクの種苗